

記念講演会

茶の湯の歴史



2023年4月15日（土）

時間 / 13時30分～15時（開場は13時）

講師 / 降矢 哲男 氏（京都国立博物館調査・国際連携室長）

場所 / 兵庫陶芸美術館 研修棟1階 セミナー室

本講演会へのご参加は事前申込み（先着順）が必要です。詳しくは裏面をご覧ください。

〔図版右から〕

王地山「染付祥瑞写水指」 江戸時代後期 兵庫陶芸美術館

瑛平「色絵海老文茶碗」 江戸時代後期～明治時代前期 兵庫陶芸美術館（田中寛コレクション）

二代 市野信水「土風炉」 平成17年 個人蔵

淡陶社「伊羅保写茶碗」 明治時代～大正時代 兵庫陶芸美術館

土と語る、森の中の美術館
兵庫陶芸美術館
The Museum of Ceramic Art, Hyogo

日本橋 文化庁

茶の湯を彩る兵庫のやきもの

茶道具 丹波の

茶の湯を彩る兵庫のやきもの

丹波の茶道具

記念講演会

「茶の湯の歴史」

平安時代末期に中国から伝えられた喫茶文化は、時代を経ながら次第に和様化し、室町時代に「茶の湯」と呼ばれる日本独自の文化を生み出しました。茶の湯では、茶を飲む空間である茶室やそこで行われる茶道具、それらを用いて茶を点てる点前が極めてあつめる茶の湯の歴史をお話いただきます。

日時 4月15日(土) 13時30分～15時 (開場は13時)

講師 降矢哲男氏 (京都国立博物館調査・国際連携室長)

場所 兵庫陶芸美術館 研修棟1階セミナー室

定員 110名 (事前申込制・先着順)

参加費 無料 ※ただし、本展観覧券(当日半券可)が必要です

◆お申込み方法 ご参加には事前にお申込みが必要です。

1 WEB:当館ホームページからお申込みください。

2 FAX:チラシ下部の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、下記お申込み先へお送りください。

3 電話:下記お申込み先へお電話ください。

※お申込後に人数変更・キャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。



降矢哲男 Tetsuo Furuya

1977年生まれ。九州大学大学院人文科学府博士後期課程単位取得退学。大阪府文化財センター、茶道資料館(京都)を経て現職。専門は、陶磁史、中世考古学、日本文化史。最近手がけた展覧会「特別展 京に生きる文化 茶の湯」(京都国立博物館 2022年)、『茶道教養講座9 中国朝鮮の陶磁器』(淡交社、2018年)など著書や論文を多数執筆。

[お申込・お問合わせ先]

兵庫陶芸美術館 学芸課
〒669-2135
兵庫県丹波篠山市今田町上立杭4
TEL 079-597-3965
FAX 079-597-3967
HP <https://www.mcart.jp>



交通のご案内

[鉄道・バスをご利用の場合]

- JR福知山線「相野駅」下車 (大阪駅から約50分)
駅前からウイング神姫(路線バス)「兵庫陶芸美術館」「こんだ薬師温泉」または「清水寺」行き乗車約15分、「兵庫陶芸美術館」下車
※相野駅発バス時刻 当館ホームページ等でご確認ください。

[自動車をご利用の場合]

- 舞鶴若狭自動車道・三田西ICから約15分、または丹南篠山口ICから約20分
- 中国自動車道・滝野社ICから国道372号を東へ約30分
- 阪神方面から国道176号を北上し、三田市四ツ辻信号を左折約15分
- 駐車場無料(敷地内 普通車58台分)、大型可

[その他]

- 無料貸出有(車椅子4台、ベビーカー2台)

◆参加申込書 | 2023年4月15日(土) 記念講演会「茶の湯の歴史」

*新型コロナウイルス感染拡大等によって、変更・中止となる場合があります。お申込み時に記入された連絡先(電話・FAX・メールのいずれか)にお知らせしますので、必ず日中に連絡のとりやすい連絡先を、お間違いのないようご記入ください。

ふりがな 氏名	*必須	申込人数	*必須	住所 (市区町村まで)	*必須	都道府県	市区町村
連絡先	*必須 TEL — —	*FAXでお申込みの方は必須 FAX — —				E-MAIL	

【個人情報の取扱い】本参加申込に係る個人情報は、お客様への「当館からの連絡・お知らせ」と、新型コロナウイルス感染拡大防止に必要な場合の関係機関への情報提供のみに活用し、これらの目的以外には使用しません。